

国立代々木競技場耐震改修工事実施に伴う
営業休止について（お知らせ）

日頃より国立代々木競技場をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、当センターが管理・運営しております国立代々木競技場は、昭和39年第18回オリンピック東京大会の開催に伴い建設され、築50年以上経過いたしました。この間、昭和57年及び平成13年の改修工事を経て今日まで参りましたが、先に実施しました耐震調査・診断の結果を踏まえ、建物として必要な耐震性能の確保を図り、安全で快適な施設環境を提供するため、大規模な改修工事を実施することとなりました。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、オリンピックではハンドボール、パラリンピックではウィルチェアーラグビー及びバドミントンに利用されることが決定しています。

つきましては国立代々木競技場の営業を、7月2日（日）をもちまして、フットサルコートを除き休止させていただきます。なお、営業再開時期につきましては現時点では未定のため、改めてお知らせいたします。

利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

記

- 営業休止施設 : 第一体育館・第二体育館・室内水泳場・会議棟・有料駐車場
※フットサルコートは引き続き営業をいたします。

平成29年 6月 1日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター
国立競技場